



(写真：梨)

県中農林ニュース

第 9 号 (平成 30 年 10 月発行)

編集・発行 福島県県中農林事務所

～ 目 次 ～

○特集：「福島県農業賞」

・第 59 回福島県農業賞の受賞者をご紹介します！

・第 1 回いただきますキャンペーン・ふくなかすい一つキャンペーン抽選会！

○農林業関係の動き（トピックス）

・平成 30 年度郡山農業普及推進懇談会を開催しました！

・第 2 回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン県産農林水産物の PR を行いました！

・平成 30 年度第 1 回県中地方・地域産業 6 次化ネットワーク交流会を開催しました！

・ゼロからのスタート～それでも、東北農政局長賞に輝きました！

・平成 30 年度福島県優良建設工事表彰式が開催されました！

・「畑の学校」で種まきを行いました！

・「ふくしま道の駅・空の駅まつり」が開催されました！

・フレッシュ農業ガイド講座を開催しました！

・藤沼ダムで有志によるゴミ拾いと親水護岸の草刈りを実施！

○各部・各普及所の紹介

・農業振興普及部

○お知らせ

・「ふくなかすい一つ」消費拡大キャンペーン開催中！

・いただきます！キャンペーン開催中！

・林業祭開催！

・食品表示研修会を開催します！

・11 月に「ふくしま植樹祭」が開催されます！

・「ふくしまからチャレンジ！就農フェア」を開催します！

特集：「福島県農業賞」

第 59 回福島県農業賞の受賞者をご紹介します！

本県の農業分野で最も権威のある賞である、「第 59 回福島県農業賞」の表彰式が、9 月 7 日（金）、杉妻会館牡丹の間において行われました。今年度は、農業経営改善部門で 6 組のご夫婦と 3 法人、集団活動部門・農村女性活動の部 1 団体、復興・創生特別賞の 1 団体が受賞しました。県中管内からは、小山忠義さん・忍さんご夫妻（郡山市）、渡邊広さん・竜子さんご夫妻（田村市）、内山正勝さん・ナツ子さんご夫妻（天栄村）の 3 組の方が農業経営改善部門で受賞されました。

管内の 3 組のご夫妻が受賞された「農業経営改善部門」とは、経営内容が計画的であり、生産性が高く経営の安定性・発展性が見込まれ、特に農業経営の改善が顕著である個別経営体及び農業法人に贈られる賞です。



小山忠義さん・忍さん

○**小山忠義さん・忍さん** は、標高千メートルを超える布引高原の冷涼な気候を生かしながら、品質の高い野菜を直売所へ出荷しています。冬期間に雪を活用して生産したダイコンやキャベツなどは、「雪下野菜」として通常より 2～3 割高い価格で取引されています。また、忠義さんは、郡山市の直売所へ出荷する生産者組織の会長を長年務められ、700 人以上の部会員と直売所組織との調整役を担っています。

開始し、特殊な水溶性鉄分「FFC」技術の導入などにより品質向上と安定生産に取り組み、消費者へ直接シイタケを届ける販売網を確立しました。現在 11 人の従業員を雇用し、平成 30 年には田村市で初めて

○**渡邊広さん・竜子さん** は、平成 15 年から菌床シイタケに絞った経営を開始し、



渡邊広さん・竜子さん

○**内山正勝さん・ナツ子さん** は、水稲 1,463 アールを経営し、品質の高い米づくりを実践しています。平成 19 年には、天栄村内の米生産者と「天栄米栽培研究会」を立ち上げ、毎月勉強会を開くなど技術向上に努められ、「米・食味分析鑑定コンクール」で 5 度の金賞を獲得し、「天栄米」ブランドの普及に貢献しています。



内山正勝さん・ナツ子さ

受賞者の皆様、おめでとうございます！

農林業関係について（トピックス）

平成30年度郡山農業普及推進懇談会を開催しました！

【農業振興普及部】

8月1日（火）、郡山市湖南町の JA 福島さくら湖南東総合支店にて、平成30年度郡山農業普及推進懇談会を開催しました。

郡山市青年農業士会、郡山生活研究グループ連絡協議会、県普及指導協力員をはじめ、郡山市、JA 福島さくら郡山地区本部及び県関係機関が出席し、今年度の普及指導計画や普及活動に対する意見・要望等を提案していただきました。

また、普及活動の取組事例として、作物担当普及員から、湖南地域における「里山のつぶ」生産拡大に向けた取組について、実際のほ場を見ていただきながら紹介を行いました。

現地視察においては、野菜担当普及員から、JA 福島さくら郡山地区湖南夏秋とまと生産部会の取組について紹介するとともに、JA 福島さくら湖南東支店の岩谷副支店長から、産地パワーアップ事業を活用し、今年度7月より稼働しているトマト共同選果施設について紹介していただきました。



【県オリジナル新水稻「里山のつぶ」
現地ほ場視察】



【機能が強化されたトマト共同選果
施設の視察】

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

県中地方第2回県産農林水産物のPRを行いました！ 【企画部】

当キャンペーンは、県中地方にお住まいの皆様へ、県産農林水産物のおいしさなどの魅力を直接伝え、消費拡大と地産地消を推進するため、農林事務所主催で県中地方の4方部（郡山、須賀川、田村、石川）において、県産農林水産物のPRを開催しています。

今年度第2回目のキャンペーンは、8月26日（日）にヨークベニマルメガステージ須賀川南店において開催しました。

来店された方々へ県産農林水産物をPRするとともに、本県産の農林水産物に関するアンケートを実施しました。

アンケートに回答いただいた340名に、抽選で須賀川市産のもも・日本なし・きゅうりをプレゼントしました。

また、須賀川市のもも・日本なしの生産者の有我修さん、きゅうり生産者の設楽哲也さんには、生産地の様子やおいしい食べ方等を直接消費者に紹介していただきました。

生産者のお二人からは、「これから果物の最盛期を迎えますが、今年のももや日本なしは甘いので、消費者の皆さんに沢山食べてもらいたい。（有我氏）」、「須賀川市のきゅうりをアピール出来てとても良かった。（設楽氏）」等の感想をいただきました。



【県産農林水産物 PR キャンペーンの様子（ヨークベニマルメガステージ須賀川南店）】

6次化ネットワーク交流会を開催しました！ 【企画部】

8月28日（火）に、福島県農業総合センター農業短期大学の農産加工センターにおいて、6次化ネットワーク会員による交流会を行いました。

交流会は、福島県農業総合センター農産物流通加工支援チームの安田専門員と國分主任研究員の指導のもと、「漬け物の殺菌工程と真空包装」と「米ゲル※を使用したアイスクリーム作り」の加工実習を行いました。

参加した会員からは、「加工機器を自分で使っての実習が良かった」、「米ゲルを使用したアイスクリームが美味しく作ることが出来た」、「安心・安全な6次化商品作りに役立った」などの感想が寄せられました。

今後も、会員の皆様のご意見を取り入れた交流会にして行きたいと考えておりますので、会員の皆様からの、ご意見ご要望をお待ちしております。

- 連絡先：福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
県中地方・地域産業6次化ネットワーク事務局
電話：024-935-1510

※「米ゲル」とは...

・加工用米として栽培されている高アミロース米を使用し、炊飯した米を高速回転させたミキサーでせん断攪拌処理をしてゲル状にしたものです。
これまで、米粉で作製すると翌日に硬くなりがちだった加工品も「米ゲル」を用いて作製すると翌日以降も軟らかいまま保つことができます。



【交流会の様子】



【漬物の真空包装体験】

ゼロからのスタート～それでも、東北農政局長賞に輝きました！

【田村農業普及所】

8月31日(金)に、郡山市で第45回福島県花き栽培品評会が開催され、「合子^{ごうし}りんか」の皆さんが栽培したリンドウ「民瀬の輝」が東北農政局長賞に選ばれました。

「合子^{ごうし}りんか」は、原発から20km圏内の営農再開地域である都路町古道の合子地区で、花き栽培を営む女性農業者3人グループです。「地区の活性化につながるものを作りたい」と、平成27年元旦に設立し、リンドウの品種「ふくしま凛夏(りんか)」と地区の名前から、「合子りんか」と命名しました。

花きに関しては未経験で、ゼロからのスタートとなり、様々な苦労がありましたが、管内の花き生産者をお手本に、常に学ぶ姿勢を忘れず、努力を続けてきました。

「合子りんか」は、後継者にとってのコンパスとなれるように、今後も楽しく農業を続けていきます。



【合子りんか「民瀬の輝」】

平成30年度福島県優良建設工事表彰式が開催されました！

【農村整備部】

9月6日（木）に、平成30年度福島県優良建設工事表彰式が福島市の杉妻会館で開催されました。

当事務所発注の「復興経営体育成基盤2801工事 前田沢地区」で富士工業株式会社（代表取締役社長 猪狩恭典）が施工した工事が、出来映えや現場の体制、創意工夫などでほかの工事と比べて極めて優秀な工事として農林水産土木工事のほ場整備部門で表彰されました。

【授賞理由】

本地区では、放射性物質の除染とほ場整備工事を同時に実施するものであり、また、散居集落内で電柱や水道管等の支障物件が多く、現場条件・施工条件ともに難易度の高い工事である。施工にあたっては、工事範囲を6工区に分割し、順々に施工することにより、地域住民の不便さの低減と支障物件移設の確実さを成し遂げており、施工管理が優秀である。また、農地除染にあたっては、試験施工により除染工法を選定・施工し、空間線量の低減を果たしたことは高く評価される。

※「福島県農林技術課ホームページ」より



【表彰された前田沢地区のほ場整備】



【内堀県知事から賞状を受け取る猪狩氏】

「畑の学校」で種まきを行いました！【農村整備部】

農村地域の重要な要である田んぼ、水路、ため池、畑などの環境を学びの場として活用する体験学習「田んぼの学校・畑の学校」では、地域の未来を担う子供たちが「食・命の大切さ」、「農業・農村地域の大切さ」、「自然環境の大切さ」について理解を深め、豊かな感性と深い見識を持つことを目指しています。

今年度は、田村市の福島県立たむら支援学校において「畑の学校」に取り組んでおり、9月6日（木）に学校近くの畑で大根・白菜・人参の種まきを行いました。

生徒は、初めての農作業に戸惑いながらも田村農業普及所職員や地元農家の方に教わりながら、夢中で作業をしていました。

12月の収穫が待ち遠しいです！



【種まき後に集合写真！】

「ふくしま道の駅・空の駅まつり」に出展しました！ 【企画部】

9月9日（日）、福島空港国際貨物施設において開催された「ふくしま道の駅・空の駅まつり」に出展し、6次化商品のPR・販売や「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを行いました。

○6次化商品のPR・販売！

地元玉川村の6次化ネットワーク会員の2事業者が出展しました。

さるなし研究会様からは「さるなしジャム」、「かぼちゃジャム」、「ブルーベリージャム」を、有限会社イリヤ様からは「ブルーベリーコンポート」が出品されました。試食・PR・販売を9時30分よりスタートし、お買上げの先着60名様には、「さるなしジュース」または「生のさるなし」をプレゼントし、好評を博していました。

試食したお客様からは、「さるなしの実ってどのくらいの大きさなの？」、「さるなしは生で食べられるの？」など「さるなし」に関する質問が多く、出展事業者が会場に展示した「さるなしの実」を見ていただきながら質問に答え、お客様との会話も弾み、活気のあるイベントになりました。

時折、小雨が降る中ではありましたが、昼過ぎには準備した商品を完売しました。

今後も、6次化商品の魅力発信を進めてまいります。



【PR・販売ブースの様子】



【6次化ネットワークのブース】



【実のついたさるなしの木】

○「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン
県中地方第3回県産農林水産物PR！

今年度第3回目のキャンペーンは、9月9日（日）、福島空港で開催された「ふくしま道の駅・空の駅まつり」に出展して開催しました。

空港のある玉川村で推進している特産品『さるなし』のPRを行いました。

今回のPRでは、さるなし収穫が始まったばかりで生の果実の確保が難しいため、「さるなしドリンク」を配布し、『さるなし』に関するパネル展示や「さるなしの果肉の色」や「原産地」等を聞くクイズの出題をしました。

また、県産農林水産物に対するアンケートを行い、回答していただいた方へ、くじ引きで玉川村産の「日本なし」、「りんご」、「さるなしドリンク」をプレゼントしました。大勢のお客様が来場され、行列ができるほど盛況でした。



【県産農林水産物PRキャンペーン開催の様子】

フレッシュ農業ガイド講座を開催しました！【田村農業普及所】

9月10日（月）、県立小野高等学校の農業科学基礎を選択する2年生23名を対象に「フレッシュ農業ガイド講座」を開催しました。本講座は、高校生を対象に、地域農業者との交流や意見交換、生産現場の見学を通して、就農への動機づけや農業に対する関心を高めることを目的に開催しています。

今回の講座では、小野町で農産物加工の取組を行う農業者を講師に招いて、地元の農産物を使った加工品について学びました。

生徒の皆さんは、加工体験や加工品の試食を行い、農産物加工の楽しさを実感していました。



【講座の様子】



【「こむぎ饅頭」を加工体験！】

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

県中地方特産品プレゼント第1期抽選会を開催しました！【企画部】

本キャンペーンは、消費者の皆様へ、県産農林水産物の美味しさや安全性をPRし、県産農林水産物の消費拡大と地産地消を促進するため、県中地方の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている26カ所の常設直売所における購買者を対象とした、1,000円1口から応募できるプレゼント企画です。

9月14日（金）、今年度第1期の応募期間（6月1日～8月31日）が終了したため、「県中地方特産品の詰合せ」のプレゼント抽選会を開催し、桃井県中農林事務所長の厳正なる抽選（くじ引き）により20名の当選者を決定し、同日プレゼントの発送を行いました。

プレゼントは、3,000円相当の県中地方の特産品詰め合わせです。

当選者の声！

- ・いろいろな珍しい商品が入っていて楽しかった！
- ・普段購入しない商品が味わえてうれしかった！
- ・これを期に地産地消に心掛けたい。
- ・県中地方の特産品がたくさんあることがわかった。
- ・友達にも福島の特産品をすすめたい！

引き続き、第2期の応募期間（9月1日～11月30日）となっており、どなたでも応募できますので、県中地方の直売所でお買い物をされた際は、ぜひ、ご応募ください。お待ちしております！



【抽選会の様子】



【県中地方特産品の詰め合わせ】

消費拡大キャンペーン第1期抽選会を開催しました！【企画部】



当キャンペーンは、県産の素材を活用して開発をすすめてきたお菓子「ふくなかすいーつ」の商品数が30品目を超えたことから、「ふくなかすいーつ」のさらなる知名度向上と消費拡大を目的として、「ふくなかすいーつ消費拡大キャンペーン」を実施しております。（キャンペーンの詳細は15ページを参照）

9月14日（金）に、郡山合同庁舎南分庁舎第4会議室において、第1期応募期間分（7月14日～8月31日）の抽選会を実施し、桃井県中農林事務所長が20名の当選者をくじ引きにより抽選し、同日プレゼントの発送を行いました。プレゼントは、3,000円相当のふくなかすいーつを含むお菓子の詰め合わせです。

当選者の声！

- ・初めて食べるお菓子もあり、家族や親戚、友人と会話が弾んだ！
- ・いろいろなお店のお菓子が食べられてよかった。もう一度食べたいお菓子もあったので再度購入したい！
- ・福島の農産物でこんなスイーツが作られていたとは知らなかった。是非、今度購入したい。

現在、キャンペーン第2期開催中（9月1日～11月30日）ですので、たくさんのご応募お待ちしております！



【抽選会の様子】



【お菓子の詰め合わせ】

藤沼ダムで有志によるゴミ拾いと親水護岸の草刈りを実施！

【農村整備部】

9月22日（土）に、県職員OBを中心とした「ボランティア未来^の農水と土サポート」及び「福島県農業土木技術研究会」による藤沼ダムの清掃活動が行われ、全体で29名、県中農林事務所からも3名の職員が参加しました。ダム湖一周約4kmのゴミ拾いと親水護岸の草刈りを行いました。

藤沼ダム周辺で、秋の行楽シーズンを楽しんでいただければと思います。



【草刈りの様子！】

各部・各普及所の紹介

農業振興普及部の紹介！

農業振興普及部は、部長の吉田清、副部長の渡邊敏弘、補助事業を主に担当する農業振興課と普及を担当する地域農業推進課、経営支援課の3課体制、総勢25名の体制で業務を行っています。



【農業振興課】

智恵主査、鈴木浩之主査、齋藤正明主査、山口茜主査、新野梓主事、堀越康平主事、田中龍主事です。

【地域農業推進課】新たな地域農業の担い手となる青年農業者等を確保・育成するとともに、人・農地プランを活用した集落営農の推進、加工組織等による6次産業化の推進などにより、地域農業及び農村の振興と活性化に向けた支援を行っています。課長は山田英雄課長です。聞くところではロードバイクレースに参加し、体をいじめながら、アンチエイジングを図っています。補佐するのが遠藤あかり主任主査です。職員は、手塚佐知子主査(作物)、横尾達也主査(作物)、古閑文哉主査(畜産)、齋藤隆副主査(作物)、佐藤一雄専門員(作物)です。また、農地集積を推進する農地中間管理機構の郡山推進拠点として栗城照雄地域マネージャーが在籍しています。



【地域農業推進課(中央:吉田部長)】

【経営支援課】地域を担う認定農業者や企業的経営体を確保・育成し、環境と共生する農業の推進や産地づくり等、

の生産振興と経営安定に向けた支援を行っています。課長は柏木登課長。ふるさと納税受入額福島県一の湯川村から毎日高速通勤をしています。補佐するのが二宮朋子主査(キャップ)です。職員は、木幡栄子主査(果樹)、諸橋武明主査(野菜特産)、吉岡尚技師(野菜特産)、瓜生武司技師(果樹)、長谷川亮介技師(花き)です。その他、緊急時



【経営支援課】

環境モニタリング担当の橋本智恵美さんと臨時職員の村田千絵さんが一緒に仕事をしております。

※ () 内は担当する専門分野

お知らせ！

『ふくなかすい一つ』消費拡大キャンペーン開催中！ 【企画部】

県中農林事務所では、平成24年から県産農産物を使用して開発を進めてきた「ふくなかすい一つ」※の取組が5年経過し開発した商品数が30品目を超えたことから、一般消費者へ『ふくなかすい一つ』のさらなる知名度向上と県産農産物や6次化商品の消費拡大を目的として、今年度から管内の23事業者の協力を得て、11月末日までの期間、当キャンペーンを展開しております。

※ 県中地域・県内の農産物を使用して県中地域で作られたお菓子の名称。

○第2期応募期間

・平成30年9月1日（土）～11月30日（金）

○応募方法

店頭にある応募用紙に、県中管内の「ふくなかすい一つ」販売店のレシート（合計金額1,000円で1口、1口から応募可能）を貼付し、必要事項を記入の上、県中農林事務所企画部に郵送、または持参してください（当日消印有効）。

抽選で20名に『ふくなかすい一つ』等のお菓子の詰め合わせをプレゼントいたします。

皆様から、たくさんのご応募お待ちしております！！

いただきます！キャンペーン開催中！ 【企画部】

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンは、県内の消費者に県産農林水産物の美味しさや安全性をPRし、風評の払拭と農林水産物の消費拡大を推進するため、県中農林事務所主催により実施しているものです。

今年度も、昨年に引き続き、県中地方の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている常設直売所で買い物をしていただいた方を対象として、「県中地方の特産品が当たるプレゼントキャンペーン」を実施しています。

どなたでも応募できますので、皆様のご応募お待ちしております！！

(1) 第2期応募期間

・平成30年9月1日（土）～11月30日（金）

(2) 応募方法

① 店頭にある応募用チラシに、記載されている直売所のレシート（合計金額1,000円で1口、1口から応募可能。）を貼付、または手持ちの便せん等に必要事項を記入のうえ同封し、県中農林事務所企画部へ郵送してください（当日消印有効）。

② 抽選で20名に3,000円相当の「県中地方特産品詰め合わせ」をプレゼントします。

平成30年度食品表示法研修会

平成27年4月からスタートしました食品表示法も3年が経過しました。
平成29年9月から新たな加工食品の原料原産地表示制度も施行され、より一層食品表示法についての理解を深めて頂くため、農産物の加工グループや簡易な加工を行う個人の方、直売所関係者、直販を行う農業者の方などを対象に食品表示法研修会を開催いたします。

〈日 時〉平成30年11月2日（金）13:30～15:30
（受付13:00～）

〈会 場〉福島県農業総合センター 大会議室
（福島県郡山市日和田町高倉字下中道116番地）

〈対 象 者〉農産物の加工グループや簡易な加工を行う個人の方、直売所関係者等

〈定 員〉30名

〈申込締切〉10月19日（金）

〈研修内容〉（1）品質事項について（原材料名・産地表示など）
（2）衛生事項について（アレルギー・賞味期限など）
（3）保健事項について（栄養表示・機能性表示食品など）
（4）その他

※なお、酒類は説明対象外となっております。

〈申込方法〉裏面の申込用紙に御記入のうえ、FAXでお申し込みください。

〈会場地図〉



〈主催・問合せ先〉

福島県農中農林事務所

企画部 指導調整課（担当：紺野）

電 話：024-935-1303

FAX：024-935-1314

福島県林業祭を開催します！【森林林業部】



2018 第43回 福島県林業祭
10.20±21日 10:00~16:00(土) 9:30~15:30(日) **入場無料**
 ところ **福島県林業研究センター**
 (郡山市安積町成田字西島坂1番地)
 主催 福島県林業振興実行委員会
 協賛 (一財)福島県林業協会

開会式
 20日 10:00~
 林業研究センター本館前
 開会式参加者に
 なめたけ大瓶プレゼント
 賞金 **200円**

森林・林業フォーラム
 20日 13:30~ ホテルバーデン
 「森林と水と人のつながり」
 講演/林業アーティスト 鳥居 由佳氏
 (奈良県吉野町川上村 初代地域おこし協力隊)

併催・関連行事
 ●福島県きのこまつり
 ●森林の仕事ミニガイド
 ●福島県チェーンソー選手権(20日)
 ●林業コンクール等表彰式(20日)

スタンプラリー
 4箇所のポイントを巡って、木製品等が当たる抽選に参加しよう！

森のコンサート
 20日/鹿角アルプホルン倶楽部 21日/加藤葉々子(バイオリン奏者)

林業担い手の主張 21日 12:00
 林業の担い手が思いを叫ぶ！

来場者プレゼント 21日
 第69回全国樹樹樹樹ロゴ入りバッグをプレゼント
 賞金 **200円**

その他 木工体験、飲食、復興PRコーナー多数！詳しくはホームページで

問合せ先 **福島県 林業振興課** TEL.024-521-7426
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/ringyosai/>

○開催概要○

福島県林業祭とは…

森林・林業・木材産業の魅力等を感じていただくことを目的に行われているイベントです。

林業祭では、チェーンソーアートショーやきのこ料理試食会、森のオークション、県産品の販売、体験コーナー等、多彩なイベントが行われます。

みなさんのご来場お待ちしております！！

○日時

10月20日(土) 10:00~16:00

10月21日(日) 9:30~15:30

○会場

福島県林業研究センター

(郡山市安積町成田字西島坂1番地)

お問い合わせ先

福島県林業振興課

TEL : 024-521-7426

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/ringyosai>

「ふくしま植樹祭」を開催します！ 【森林林業部】

第69回全国植樹祭は、6月10日（日）に天皇、皇后両陛下のご臨席のもと、「育てよう 希望の森を いのちの森を」を大会テーマに、全国はもとより海外からも大勢の参加者の皆さんをお迎えして開催されました。

大成功となった全国植樹祭の理念を継承し、緑の森づくりを一層推進するため、新たに「ふくしま植樹祭」を開催することとなりました。

第1回は、11月4日（日）に南相馬市鹿島区北海老の海岸防災林を会場として開かれ、歌舞伎俳優の市川海老蔵さんも来場する予定で、県内外から約3千人の参加を見込んでおります。10月20日（土）まで県のホームページなどで参加者を募集しております。皆様のご応募をお待ちしております。

募集の概要は下記のURLより「第1回ふくしま植樹祭ホームページ」をご覧ください。

URL: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/1syokuzusai.html>

○お問い合わせ先○

- ・ふくしま植樹祭事務局 電話：024-933-9666
- ・南相馬市鎮魂復興市民植樹祭実行委員会事務局（南相馬市役所生活環境課内）
電話：0244-24-5231

「ふくしまからチャレンジ！就農フェア」を開催します！

【田村農業普及所】

次代の農業の担い手となる新規就農希望の方々を応援するために、県中地域やその周辺地域で就農を検討している方々を対象に合同相談会を開催します。

これから就農して農業に取り組みたい方、定年を機に農業にチャレンジしたい方、就職・転職先として農業を考えている方など、農業に強い意欲と情熱をお持ちの方々のご来場をお待ちしております！

○日時

平成30年12月2日（日）
10:30～16:00
(予約不要・自由参加)

○場所

福島県農業総合センター
多目的ホール

※就農対象エリア

郡山・田村・須賀川岩瀬・石川・
安達・双葉・いわき地域

※協力機関

就農対象エリアの市町村
・JA等18機関・団体

○お問い合わせ先（主催）

福島県県中農林事務所 田村農業普及所
TEL：0247-62-3113



お問い合わせ先

福島県県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒963-8540 福島県郡山市麓山一丁目1番1号
TEL (024) 935-1510 / FAX (024) 935-1314
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36220a/>
メールアドレス kikaku.af02@pref.fukushima.lg.jp